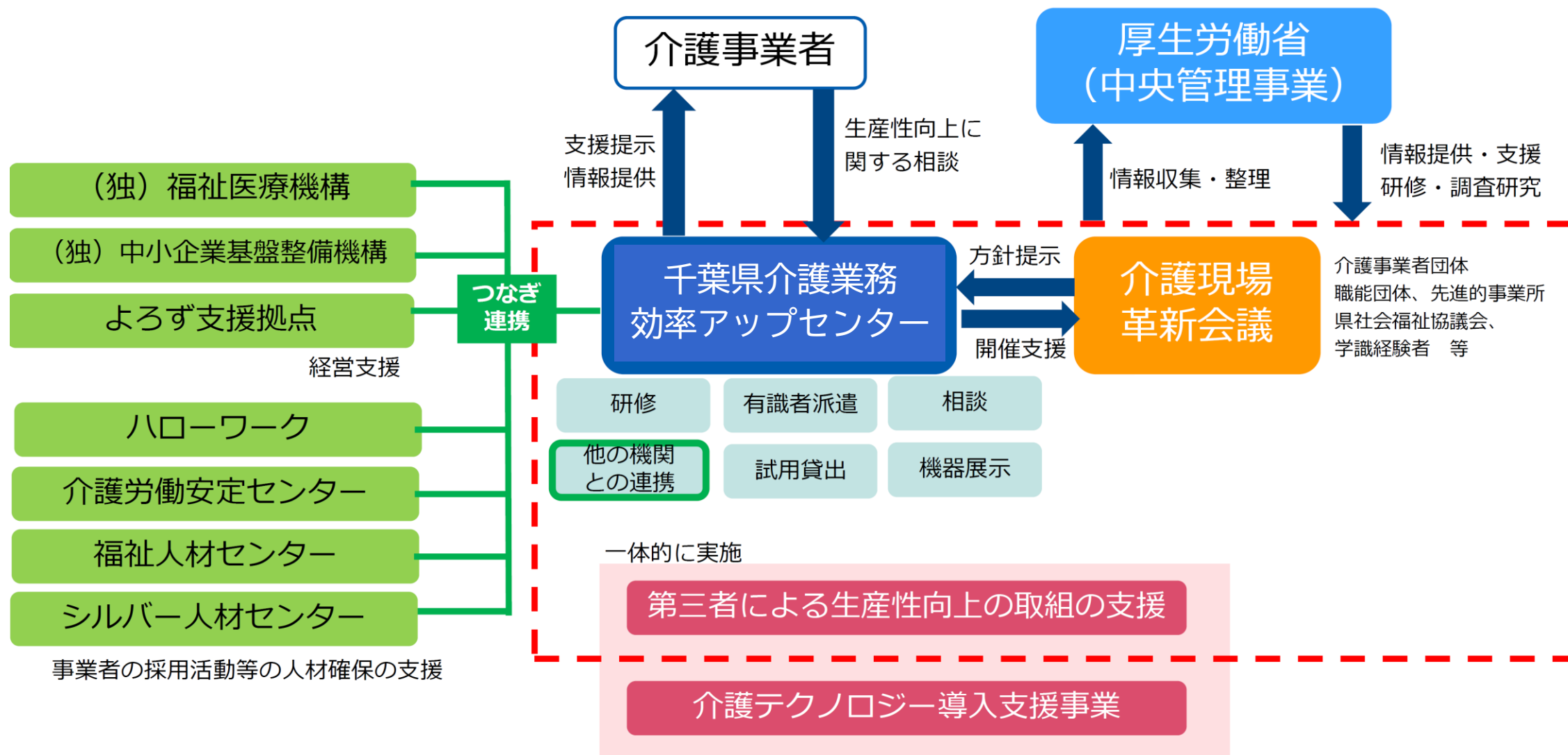


今年度の県及びセンターの 取組（拡充分）について

千葉県健康福祉部
高齢者福祉課

介護事業所における業務改善支援事業（全体イメージ）



介護事業所における業務改善支援事業（拡充分）

1 介護現場におけるタスクシフトを進めるための研修 8,300千円

介護助手の確保・活用を通じた介護業務の明確化・役割分担により業務改善に取り組む介護事業者を支援するため、業務の切り分けから介護助手の導入、効果検証までの各プロセスに係る研修を実施します。

2 科学的介護支援に関する講演会 1,700千円

高齢者の自立支援、重度化防止に向け、科学的介護（エビデンスに基づく介護）を導入することによるメリット等を周知するため、セミナー及び意見交換会を実施します。

6月補正予算額	10,000千円
（当初予算とあわせ	44,000千円）
（R6当初	300,200千円）

【介護業務の明確化・役割分担のイメージ】

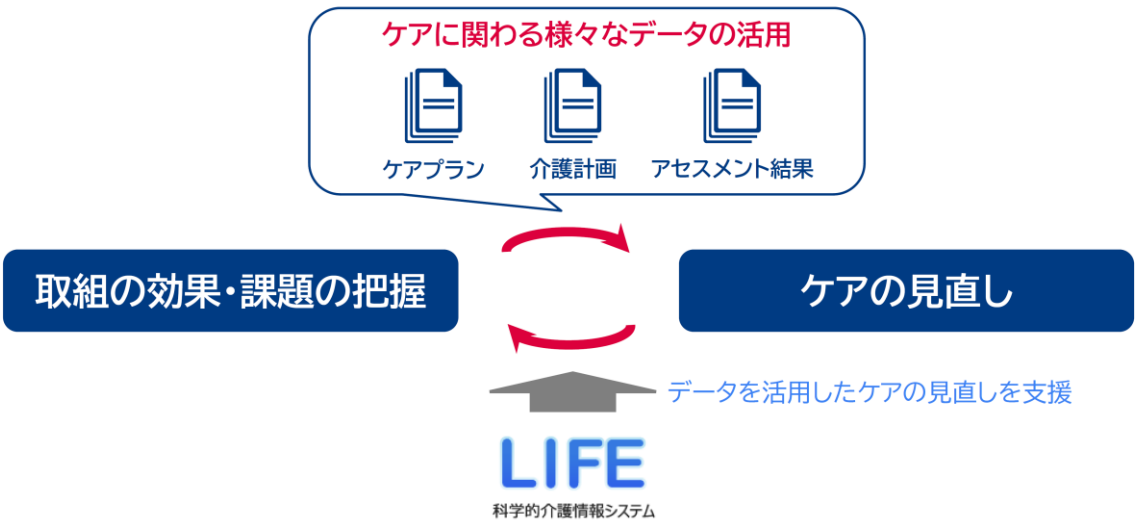


※「介護現場におけるタスクシフト」とは

介護業務の明確化と役割分担を進めること。例えば、施設における介護職員が行っている業務を、利用者に直接触れる移動・排泄・食事等の介助などの専門性の高い直接的な介護業務と、それ以外の間接的な業務等に仕分けを行い、間接的な業務はいわゆる介護助手が実施することなどにより、業務を分担することを言います。

科学的介護 —LIFEの導入状況について—

科学的介護情報システム（LIFE）とは？



LIFEを活用するメリット



〇LIFEのユーザー登録を終えている事業者の割合

特別養護老人ホーム	89.9%（前年から1.5%増）
地域密着型介護老人福祉施設	90.5%（前年から5.3%増）
通所介護事業所	77.9%（前年から1.6%増）
特定施設入居者生活介護	54.2%（前年から0.7%減）

〇LIFE関連加算の算定状況（令和6年7月～8月）

項目名	特養	地域密着型	通所介護	特定施設
科学的介護推進体制加算	74.60%	71.10%	62.90%	47.10%
A D L維持等加算	13.40%	13.80%	14.60%	11.30%
排せつ支援加算	22.00%	20.30%		

（出典）令和6年度LIFE導入状況調査（公益社団法人全国老人福祉施設協議会）

養護老人ホーム等の人材確保・職場環境改善等に向けた対応について

従前、介護サービス事業所のみが対象であった以下の事業について、
養護老人ホーム及び軽費老人ホームを対象に追加

- ◆ 千葉県介護業務効率アップセンター事業（相談、研修・伴走支援等の実施）
- ◆ 介護テクノロジー定着支援事業

（参考）厚生労働省通知 老高発0123第1号（令和7年1月23日）抜粋

1 養護老人ホーム等の人材確保・職場環境改善等に向けた対応について

養護老人ホーム及び軽費老人ホームに勤務する職員は当該事業の対象ではないが、業務内容は介護職員と類似していることから、同様に職員の離職の防止・職場定着を推進することが重要であるため、各地方自治体においても、老人保護措置費に係る支弁額等の改定をお願いする。

（略）「介護テクノロジー導入支援事業」については、新たに養護老人ホーム及び軽費老人ホームも助成対象とする予定であることから、生産性向上による働きやすい職場環境の実現の推進に向けて、積極的な活用を図られたい。 ※当該事業：介護人材確保・職場環境改善等事業